

# 簡易タッチキー かんたん操作ガイド

簡易タッチキー  
システム

1 ACTION KEY STYLE

トステムカードキー、簡易タッチキーの基本的な使い方をまとめた、かんたん操作ガイドです。別冊の「お施主さま用簡易タッチキーシステム取扱い説明書」とともに、大切に保管してください。

## 1 簡易タッチキーの基本操作

### 帰宅時



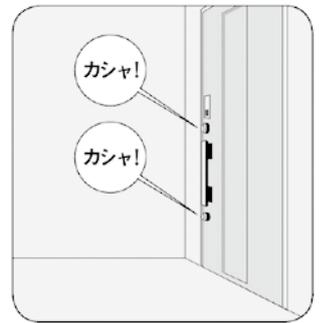
①リモコンキーはカバンやポケットの中のままでOK!



②玄関ドアに取り付けられたタッチボタンを押します。



③玄関ドアの2つのロックが1度に解錠されます。



④ドアが閉まると自動的に施錠されます。

### 外出時



①リモコンキーはカバンやポケットに入れてもOK!



②玄関ドアに取り付けられたタッチボタンを押します。



③玄関ドアの2つのロックが1度に解錠されます。



④外に出て、ドアを閉めると自動的に施錠されます。

### リモコンでの操作



ドアから離れた場所(約3m)から、リモコンのボタン操作で、施錠・解錠ができます。

※タッチボタン・リモコンによって解錠した場合は、必ず自動施錠となります。

#### POINT

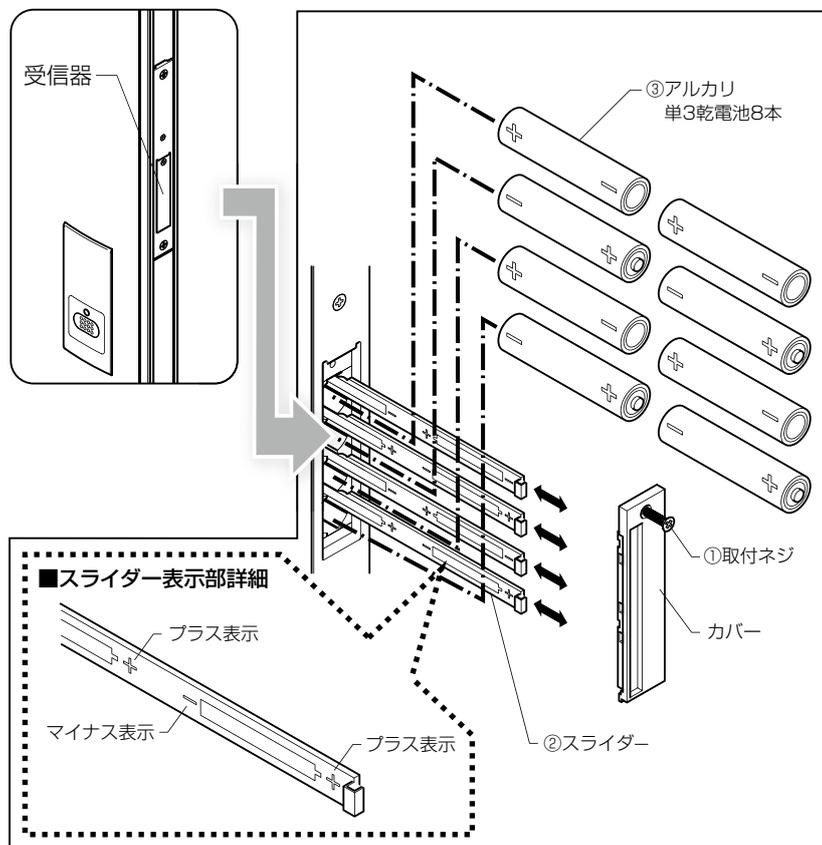
例えば帰宅時に、買い物の荷物等と一緒に(リモコンの入った)カバンを室内に一旦置いて、もう一度外へ出てドアを閉めてしまったりすると、施錠してしまいますので、ご注意ください。

※リモコンキーは金属製のカバンの中や、携帯電話等と一緒に携帯されている場合、作動しないことがあります。

※カギ(●—)で手動の操作も可能です。



## 2 電池の交換



※ランプが点灯しなかったり、リモコンのボタンを押してもピッ音がしなかったりした場合も、電池交換をしてください。

## § 受信器の電池交換

### 電池の種類と寿命

- ①簡易タッチキーの受信器は、アルカリ単3乾電池8本を使用します。
- ②電池の寿命は約1年です。(使用頻度等により前後します)
- ③施錠や解錠をしたときに、ピッ音が5回鳴るようになると、あと約100回程で電池が無くなりますよ、との合図ですので、速やかに電池交換をしてください。  
※工場出荷時の電池は動作確認用のため寿命が短い場合があります。

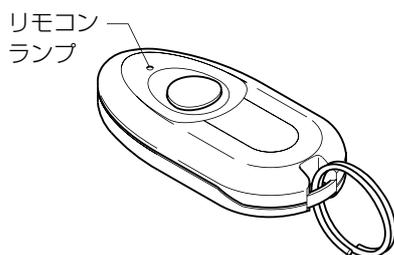
### 電池交換方法

- ①受信器の黒いカバーの取付ネジをゆるめ、カバーを外してください。
- ②スライダーを引出し、古い電池を外してください。
- ③スライダーの表示にしたがい、(+)(-)に気をつけて、電池をスライダーとともに挿入してください。
- ④カバーの下部を引っ掛けながら、ネジ止めしてください。

## § リモコンの電池交換

### 電池の種類と寿命

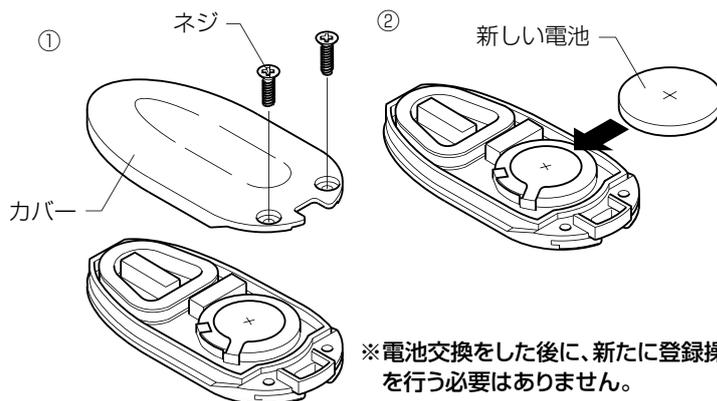
- ①リモコンはコイン型リチウム電池CR2032型を1個使用します。
- ②電池の寿命は約1年です。(使用頻度等により前後します)
- ③リモコンの作動距離が短くなったり、ランプの光が暗くなったら、電池交換してください。



※工場出荷時の電池は動作確認用のため寿命が短い場合があります。

### 電池交換方法

- ①ネジを外してカバーを開きます。
- ②(+)(-)に注意して電池を交換し、カバーを戻します。



※電池交換をした後に、新たに登録操作を行う必要はありません。

# かんたん操作ガイド

## ③ リモコンの登録・抹消

### リモコンの登録

簡易タッチキーは標準でリモコン2個が登録されています。必要に応じて8個までを登録し、使用することが出来ます。

### リモコンの抹消

万が一リモコンを無くしてしまった時は、無くなったリモコン以外を再登録することで、無くなったリモコンの情報を抹消し、即座に使用できなくすることができますので、悪用される心配からスグに開放されます。

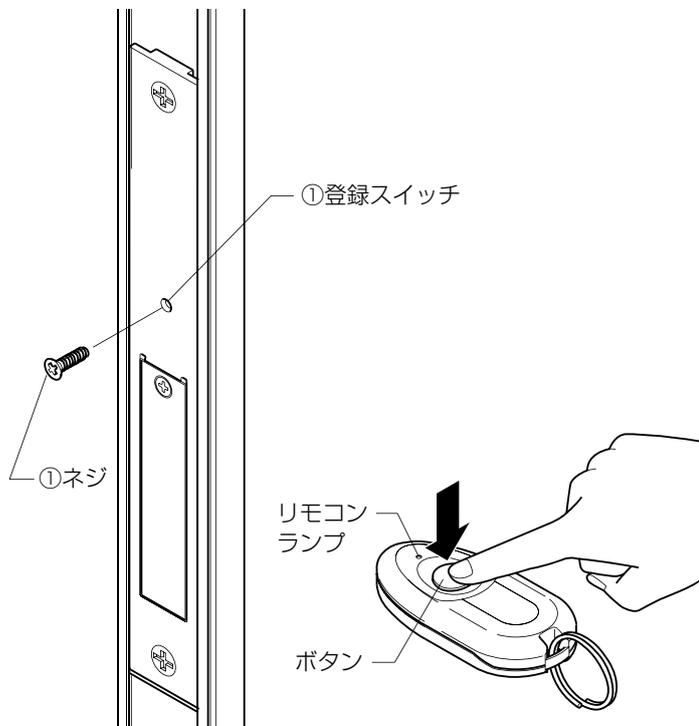
リモコンの登録・抹消は、以下の手順の「再登録」操作をすることで、誰でも簡単に行えます。「再登録」は、確実なセキュリティを確保しつつ、リモコンの登録情報の変更が、お客様自身で行える優れた機能です。

こんな時は「再登録」を



- ◎リモコンを追加したい！
- ◎リモコンを無くしてしまった！
- ◎無くなったリモコンが出てきた！ etc

### 再登録の手順



- ① 登録するリモコンすべてを用意して、ドアを開けて受信器中央部のネジを取外します。登録スイッチをつまようじ、ヘアピンなどの先の細いものを利用して、ブザーが鳴るまで登録スイッチを押します。(約1秒)

**ピッピッピッ**  
とブザーが3回鳴ります。

- ② 30秒以内に1個目のリモコンのボタンを押します。

登録したリモコンの個数分ブザーが鳴ります。

- ③ 30秒以内に次のリモコンのボタンを押します。(登録個数分繰り返します)

30秒後に**ピー音**と登録個数分の**ピッ音**が鳴ります。

**登録終了**

- ④ 登録を終了したら必ずネジを付けてください。

### ご注意

リモコンを1個でも再登録すると、それまでの登録データはすべて削除され、その他のリモコンは使えなくなります。再登録の際は、必ずお使いになるすべてのリモコンを揃えて、1度に行ってください。



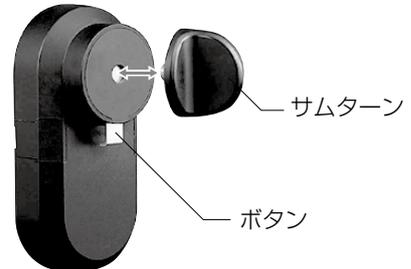
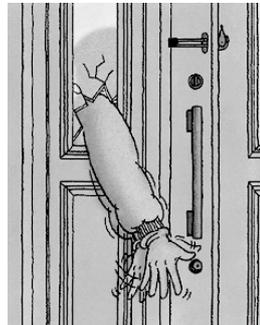
4 更に安心 様々な防犯機能

不正解錠防止機能



万一、上下いずれかのカギが開けられても、約20秒以内にもう一方のカギを開けられなければ、開けられた方のカギが自動的に再び施錠されます。どんなにスゴ腕のピッキング犯でも、解錠される心配がありません。

セキュリティサムターン



サムターンを付けたり外したりするときは、下のボタンを押してください。

ドアのガラス部分を破壊して手を入れたり、ドリルで孔を開けて特殊な工具を使って、サムターンといわれるカギのツマミを回す手口を「サムターン回し」といいます。セキュリティサムターンはサムターンを取り外せますので、外出時や就寝時に外しておけば、サムターンが無いので解錠される心配がありません。

開けっ放し防止機能

ドアのタッチボタンやリモコンのボタンを押して解錠したあと、ドアを開けずに30秒経過すると、再度施錠される機能です。開錠した途端にお隣さんに呼び止められて、そのまま出かけてしまったりといった場合にも、自動で施錠されるので安心です。

◆簡易タッチキーご使用上の注意◆

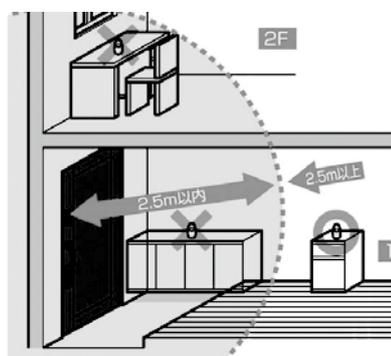
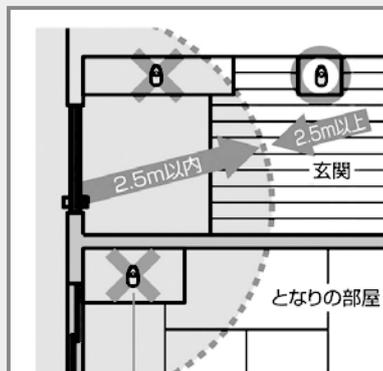
◎万が一の故障等に備えて、必ずカギ(●→)も携帯するようにお願い致します。

ご注意

カギ(●→)を持たずに閉め出された場合には、解錠することができません。勝手口などの錠を破壊する、ガラスを割るなどして家の中に入ることになります。必ず、カギ(●→)を携帯してください。

例えばお車のキーホルダーと一緒につけていただいたり、普段持ち歩くハンドバックやポーチなどに入れておくと忘れず便利です。

◎リモコンに強い衝撃を与えたり、高温になる場所(特に車中)に放置されたり、水にぬらしたりすると、リモコン内部の電子回路を破損する恐れがありますので、ご注意ください。



リモコンの保存場所



- ・リモコンを玄関ドア付近(約2.5m)に置いたままにしておくと、ドアのタッチスイッチを押すと施錠・解錠する場合があります。
- ・リモコンは必ず玄関ドアから約2.5m以上離れた場所に保存してください。(隣の部屋も2階も影響します)
- ・どうしても近くに置きたい場合は、リモコンのボタンを長押しし、電源をOFFにしてください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報の確認は、右記ホームページまで <http://www.lixil.co.jp/>

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

商品に関するお問合せはお客さま相談センターへ  
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

保存版

2013年2月1日発行



\* M A M I O 8 C \*